

賃料見直しを開始

大和物流 固定費削減図る

大和物流（本社・大阪）は、賃賃物件の適正価格を無料診断し、借主市、館野克好社長）はこの格を無料診断し、借主

の立場からの賃料改定を
目指すウェブサイト「家賃110番・com」の
利用を始めた。賃賃物件
の賃料を見直すことで、
固定費の削減を目指す。

ことし四月ごろからコスト削減の一環として、管理本部が中心となって利用を検討してきた。すでに数件の案件を対象に、コンサルティングが進んでいるという。

同サイトは、家賃改定の相談などを手掛けるビジネスキューブ・コンサルティング（同、笠井大祐社

長）が展開するもの。物流事業者にとって大きな固定費である賃料の削減を図ることで、新たな投資資金をねん出することができるとしている。

大和物流は「診断結果を慎重に見極め、詳しい削減目標額などを考えていく」としている。

（藤森 晶）